

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/09/20

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.96	0.12
JPY/THB	0.2579	-0.0002
USD/JPY	143.21	0.29
EUR/THB	37.03	0.12
EUR/USD	1.0024	0.0008
USD/CNH	7.005	0.005
SGD/THB	26.23	0.03
AUD/THB	24.84	0.06
USD/INR	79.77	0.03
USD Index	109.74	-0.03

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.364	0.010
10Y (THB)	2.948	-0.004
5Y (USD)	3.682	0.051
10Y (USD)	3.491	0.041

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,667.6	-5.2
WTI (Oil)	85.73	0.62
Copper	7,753.5	-8.5

Stock

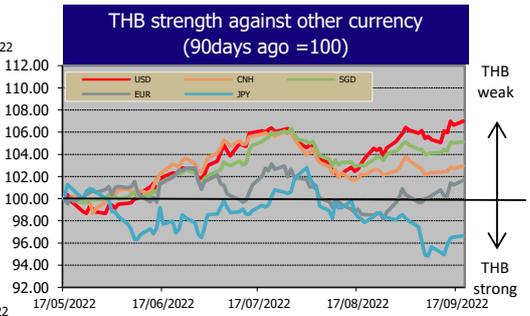
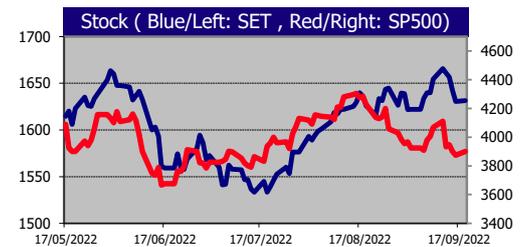
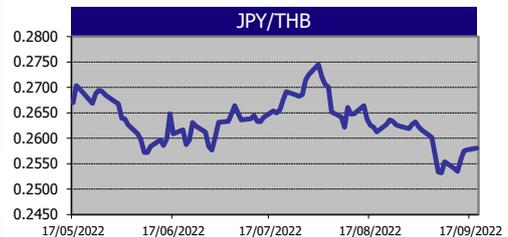
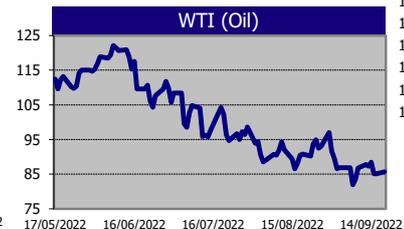
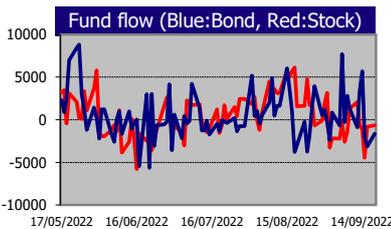
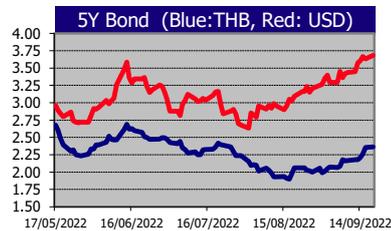
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,631.57	1.17
NIKKEI (JP)	27,567.65	0.00
DOW (US)	31,019.68	197.26
S&P500 (US)	3,899.89	26.56
SHCOMP (CN)	3,115.60	-10.80
DAX(GER)	12,803.24	61.98

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(639)	176.1
Bond net flow	(1,645)	1490.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドル/パーツは再び37パーツ台を示現するも、滞空時間は短い展開に。週明け、36パーツ台後半でスタートしたドル/パーツは、序盤からドル買いが先行し、じりじりと上昇。先週金曜日につけた37パーツ台に再び乗せる展開となるも、主要経済指標の発表もなく、FOMCの結果発表も控える中、同水準以上の上値追いには至らず、終盤にかけて36パーツ台に戻し、結局36.96レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル/円は東京休日の中、142円台半ばから143円台半ばにかけてのレンジ内で推移。143円丁度付近でスタートしたドル/円は、序盤こそ142円台半ば付近まで下げる場面が見られたものの、以降は米金利の上昇を横目に底堅く推移。海外時間に143円台半ばを付けると、終盤にかけては米金利上昇一服とともに143円台前半まで値を戻し、143.21レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

今週は中銀ウィークとなっており、21日のFOMCの結果発表を皮切りに、22日には英中銀(BOE)、日銀(BOJ)による会合結果の発表を控えており、BOJ以外は利上げが予想されている状況。

ただ、やはり足もと警戒すべきはFOMCである。利上げ幅はもちろん注目であることに加え、今回はドットチャート(メンバーの政策金利見通し)や経済見通し(GDP・物価等)の発表も予定されており、今後の利上げパスについても相応に材料が提供される格好となる。先日の米8月CPIの結果を受け米金利が上昇する中、タイ金利についても上昇圧力が相応に見られる状況であるが、先週はドル/パーツの変動を受けて、タイ中銀(BOT)の副総裁が介入の可能性を示唆する等、BOTも相場動向には相応に神経質になっていることが窺える。FOMCの結果や、それを受けた相場動向次第では28日にBOTにより行われる金融政策委員会(MPC)の決定にも影響を与えることも想定され、今週から月末にかけて、気の抜けない状況が続くようだ。(未廣)